

いまは今  
vol.153

発行 今井町町並み保存会  
発行日 平成25年3月1日  
電話 0744-22-1128  
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/  
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は  
今井まちづくりセンターまで

### 平成24年度県外研修を

#### 伊賀市で実施しました

2月15日(金)小雨の降りしきる中、平成24年度の今井町町並み保存会の県外研修が挙行されました。

今回の研修先は「伊賀市」、忍者のまちとして有名な城下町・伊賀上野です。午前8時30分に18名の参加者が市のバスに乗り華蓋を出発しました。冒頭、若林会長のほうから今回の研修旅行の意義や町並み保存会の現状について話がありました。

この日の橿原市の最低気温は3度、あとで聞くところによると午前中は今井町内でも雪が降ったそうですが、途中の山道には雪が降り積もっているところもありました。



バスに揺られること一時間半、最初の目的地でもある上野城前の公園に到着すると、地元でまちづくりに取り組んでおられる「伊賀上野町家みらいセンター」の3名が待っておられました。

3名の案内で、まずは地元の偉人でもある松尾芭蕉について知ることができる「芭蕉翁記念館」に入りました。この日は「芭蕉翁百態」が開催されており、松尾芭蕉の生前の作品だけでなく、後世の人が描いた芭蕉像の掛け軸も展示されていました。ここでは松尾芭蕉の一生と死後の評価について、学芸員の馬岡さんから丁寧な説明をしていただきました。見学者からは「芭蕉といえば俳句のイメージが強かったが、短歌もよんでいることを初めて知ることができました」との声が上がりました。

ついで、「だんじり会館」に入りました。400年の伝統をもつ伊賀上野の天神祭は国の重要無形民俗文化財にも指定されています。入館して私たちを出迎えてくれたのは、実際に使用されるだんじり3基でした。ここのだんじりは今井町のそれとは違い、いわゆる京都風で、四面には絵が描かれています。さらに鬼の面をつけて練り歩く「鬼行列」も有名です。館内にはその様子が再現



されており、「自分も鬼になって行列に参加したい」という意見も聞かれました。

昼食後、町並みや寺町などの散策をすると、その時に町の各所で「伊賀まちかど博物館」という札を見つけました。あとで聞いてみると、事前に連絡をすれば、お宝をみせていただけるお家に掲示されているのだそうです。

午後からの交歓会では、「伊賀上野町家みらいセンター」の設立経緯や活動内容について説明がありました。それにより、町家の保存活用を望む市民グループと、景観保全と中心市街地のまちづくりを協働で推進したい行政との協力で設立されたとのことでした。

後継者不足や若者人口の減少といった課題がある点は今井町と共通するものがあり、この問題を解消する方法として、「町で生計を立てることができるとまちづくりを推進すること」が必要なのではないかという見解が提示されました。

今後、伊賀市も「重伝建」を目指されるそうなので、町並み保存を担う同志としての結束を確かめることができました。



## 節分星祭りが蓮妙寺で

## 挙行されました

2月3日(日)蓮妙寺で恒例の「節分星祭り」が挙行されました。



この行事は2月3日が立春の前日にあたり、一年の節目(節分)となることから、新年を迎えるために執り行われる祭りです。

また新年にあたり、それぞれの人の星巡りをみて、吉兆を占うという意味合いもある行事で、この一年を無事に過ごすことができるようにお札が渡されています。

毎年恒例となるこの行事に今年も老若男女を問わず多数の人が参加しました。

午後1時半より水行が行われ、2時からは祈祷がなされるのですが、はやくも風過ぎよりの信徒の方々が、次々と参集されました。昨年のお札を持参されたのです。

水行では、まず代表の方が鐘を撞かれたのに続き、信徒の皆さんの太鼓の音と「南無妙法蓮華経」の声を鳴り響かせる中、副住職の松島寛宗師と二名の僧が経



を唱えながら、冷たい水を一斉にかぶり体を清めました。あまりにも激しい行であるため、後ろで見ている私の所にも水しぶきが飛んできました。行が終了したあとの残った水は周りの人たちに振舞われました。

その後場所を本堂に移し、いよいよ祈祷が行われました。

実は私はこの「節分星祭り」への参加は初めてだったので、本堂には入り切らないほどの人々が集まるのを見て、この行事が町の皆さんに親しまれているのだなということに改めて理解しました。

法要では、住職の松島寛宗師をはじめとする八名の僧が声をあわせて唱える『法華経』に、全員が聴き入っていました。

さらに読経の音が続き木剣という拍子木に似た仏具が打ち鳴らされると、火打石が打たれ、祈祷されていた僧たちは手に持った経巻を参拝者たちの背中をさするように押し当て、皆の健康を祈ってお加持をして下さいました。最後に全員が焼香を行い、今年一年の無事を祈ると、行事は無



事修了しました。

## 《茶行列の衣装の展示と撮影会》

町並み散歩・茶行列では着る機会がなかった成人の方を対象に今井まちや館にて衣装を展示及び撮影会(行列体験)を行います。

4月3日までにまちづくりセンターまでお電話で申し込んで下さい。(22・1128)

1. 日 時：平成25年4月6日(土) 10時〜12時、13時〜15時

※7日(日)も衣装展示しています

2. 参加費：千円(今井小学校区在住の方) 三千円(それ以外の方)

※参加者には当日その場で写真をお渡しします。(ハガキ大1枚)

※なお当日は男性の方はU首、襟の広く開いた下着。ステテコ等のすそ揃きがよいもの。女性の方はキャミソール、もしくは襟の開いたもの。ペチコートを各自用意ください。

## 【いまい往来】

3月2日(土) (前期・10日まで)

紙半豊田記念館春の公開

3月10日(日)

今井小学校卒業生茶粥体験(9時〜)

於 旧米谷家(見学自由)

4月6日(土)

第18回今井町並み散歩ブレイイベント  
茶行列の衣装展示と撮影会

於 今井まちや館